

交野市埋蔵文化財調査報告2003-I

平成15年度

交野市埋蔵文化財発掘調査概要

2004. 3

交野市教育委員会

例　　言

1. 本書は交野市教育委員会が、平成15年度国庫補助事業として計画・実施した交野市内における埋蔵文化財発掘調査の概要報告である。
2. 発掘調査は交野市教育委員会が調査主体となって実施した。
3. 本書で使用したレベル高は海拔絶対高で、方位は磁北方位である。
4. 本書中で使用した磁着度とは標準磁石を使用マニュアルにより用い、6mm単位での単位数のことである。

目 次

例 言

第1章 埋蔵文化財発掘調査の状況

第2章 主要発掘調査地に係る報告

図 表

- 図 1 平成15年度調査地位置図
- 図 2 交野郡衙跡・菟長宝寺調査地位置図
- 図 3 私部南遺跡調査地位置図
- 図 4 馬場遺跡調査地位置図
- 図 5 森遺跡(森地区側)調査地位置図
- 図 6 森遺跡(私市地区側)調査地位置図
- 図 7 倉治遺跡調査地位置図
- 図 8 東倉治遺跡調査地位置図
- 図 9 星の森遺跡調査地位置図
- 図 10 森遺跡 2003-1次調査トレンチ位置図
- 図 11 森遺跡 2003-1次調査平・断面図
- 図 12 森遺跡 2003-1次調査出土遺物実測図
- 図 13 菪長宝寺 2003-1次調査平面図
- 図 14 菴長宝寺 2003-1次調査断面図
- 図 15 菴長宝寺 2003-1次調査出土遺物実測図

表1 助助事業に係る発掘調査地一覧(1)

表2 助助事業に係る発掘調査地一覧(2)

写真図版

- 写真 1 森遺跡 2003-1 次調査重機掘削後の状況
写真 2 森遺跡 2003-1 次調査遺構検出状況
写真 3 森遺跡 2003-1 次調査遺構完掘状況
写真 4 森遺跡 2003-1 次調査鍛冶炉 1・2 検出状況
写真 5 森遺跡 2003-1 次調査鍛冶炉 1・2 断面
写真 6 森遺跡 2003-1 次調査鍛冶炉 1・2 完掘状況
写真 7 森遺跡 2003-1 次調査鍛冶炉 3 完掘状況
写真 8 森遺跡 2003-1 次調査溝 1 完掘状況
写真 9 森遺跡 2003-1 次調査上層断面(土器検出箇所は溝 1)
写真 10 文野郡衙跡 2003-1 次調査第 2 トレンチ
写真 11 文野郡衙跡 2003-1 次調査第 6 トレンチ
写真 12 文野郡衙跡 2003-1 次調査第 4 トレンチ
写真 13 森遺跡 2003-2 次調査重機掘削後の状況
写真 14 森遺跡 2003-2 次調査完掘状況北側より
写真 15 森遺跡 2003-2 次調査完掘状況南側より
写真 16 森遺跡 2003-3 次調査第 1 トレンチ
写真 17 森遺跡 2003-3 次調査第 1 トレンチ
写真 18 森遺跡 2003-3 次調査第 3 トレンチ
写真 19 倉治遺跡 2003-1 次調査重機掘削状況
写真 20 倉治遺跡 2003-1 次調査完掘状況
写真 21 倉治遺跡 2003-1 次調査完掘状況
写真 22 廃長宝寺 2003-1 次調査第 1 トレンチ
写真 23 廃長宝寺 2003-1 次調査第 2 トレンチ
写真 24 廃長宝寺 2003-1 次調査第 2 トレンチ(遺構検出状況)
写真 25 廃長宝寺 2003-1 次調査第 3 トレンチ
写真 26 廃長宝寺 2003-1 次調査第 6 トレンチ
写真 27 廃長宝寺 2003-1 次調査第 4 トレンチ
写真 28 馬場遺跡 2003-1 次調査風景
写真 29 馬場遺跡 2003-1 次調査完掘状況西側より
写真 30 馬場遺跡 2003-1 次調査完掘状況東側より
写真 31 文野郡衙跡 2003-2 次調査西側より
写真 32 文野郡衙跡 2003-2 次調査東側より
写真 33 文野郡衙跡 2003-2 次調査土層断面
写真 34 文野郡衙跡 2003-3 次調査南側より
写真 35 文野郡衙跡 2003-3 次調査南側より
写真 36 文野郡衙跡 2003-4 次調査南側より
写真 37 東倉治遺跡 2003-2 次調査トレンチ
写真 38 私部南遺跡 2003-1 次調査風景
写真 39 馬場遺跡 2003-1 次調査完掘状況東側より
写真 40 森遺跡 2003-4 次調査試掘トレンチ
写真 41 東倉治遺跡 2003-3 次調査第 1 トレンチ

- 写真 42 東倉治遺跡 2003-3 次調査第 2 トレンチ
写真 43 森遺跡 2003-5 次調査第 1 トレンチ
写真 44 森遺跡 2003-5 次調査第 3 トレンチ
写真 45 星の森遺跡 2003-1 次調査第 2 トレンチ
写真 46 森遺跡 2003-1 次調査出土遺物
写真 47 廃長宝寺 2003-1 次調査出土遺物

第1章 埋蔵文化財発掘調査の状況

交野市教育委員会では平成15年5月9日から平成16年3月9日に至る間、森遺跡他17件の補助事業に係る発掘調査を実施した(表1)。今年度調査の対象となった遺跡は、交野郡衙跡、廃長宝寺、馬場遺跡、森遺跡、東倉治遺跡、倉治遺跡、星の森遺跡、私部南遺跡である。なお、遺構や遺物が出土した調査地に関しては第2章で述べる。

表1 補助事業に係る発掘調査地一覧 (1)

調査日	遺跡名	調査地	調査内容
1 5/9	交野郡衙跡 2003-1次調査	交野市郡津1丁目 241他	調査地に11箇所のトレンチを設定し、地表下36~70cmまで人力にて掘削を行った。遺構・遺物は確認できなかった。
2 5/28 ~30	森遺跡 2003-1次調査	交野市森南1丁目 287-6	本書7~9ページに記載。
3 6/9	森遺跡 2003-2次調査	交野市森南3丁目 75-3	8.0×1.5mのトレンチを設定し、地表下1mまで重機と人力にて掘削を行う。遺構・遺物は確認できなかった。
4 6/25 ・26	森遺跡 2003-3次調査	交野市森南2丁目 97	1.0×1.0mのトレンチを3箇所設定し、人力にて掘削を行った。遺構は確認できなかった。近世の瓦片が少量出土した。
5 7/2	倉治遺跡 2003-1次調査	交野市倉治1丁目 518-3	2.5×1.0mのトレンチを設定し、地表下80cmまで重機と人力にて掘削を行う。遺構・遺物は確認できなかった。
6 9/1 ~30	廃長宝寺 2003-1次調査	交野市郡津1丁目 81-1	本書10、11ページに記載。
7 9/11	馬場遺跡 2003-1次調査	交野市私市6丁目 420、428	南側に9.3×0.7mのトレンチを設定し、地表下0.8mまで重機と人力により掘削を行った。遺構は確認できなかったが、少量の遺物が出土している。
8 11/6 ・7	交野郡衙跡 2003-2次調査	交野市郡津2丁目 1771-4	調査地の南側に20.0×0.8mのトレンチを設定し、重機と人力にて最深部で1.0mまで掘削を行う。表上下にはすぐ地山である粘土層を検出した。遺構・遺物は確認できなかった。
9 11/12	交野郡衙跡 2003-3次調査	交野市幾野2丁目 20-15	調査地の北側に1.0×1.0mのトレンチを設定し、地表下65cmまで人力にて掘削を行う。遺構・遺物は確認できなかった。
10 11/12	交野郡衙跡 2003-4次調査	交野市幾野2丁目 2011-11他	調査地の南東部に3.0×1.0mのトレンチを設定し、地表下1.6mまで重機にて掘削する。遺構・遺物は確認できなかった。
11 11/12 ~13	東倉治遺跡 2003-2次調査	交野市東倉治4丁目 2235-6他	調査地の北東部に1.7×1.3mのトレンチを設定し、人力にて掘削する。遺構・遺物は確認できなかった。

表2 補助事業に係る発掘調査地一覧（2）

調査日	遺跡名	調査地	調査内容
12 11/26 ・27	私部南遺跡 2003-1次調査	交野市私部南4丁目 513-7	調査地の南西部に1.0×1.0mのトレーニチを設定し、地表下1.0mまで人力にて掘削を行う。遺構・遺物は確認できなかった。
13 1/26	森遺跡 2003-4次調査	交野市森南2丁目 453の一部	調査地の南端に3.0×1.0mのトレーニチを設定し、地表下80cmまで重機と人力により掘削を行う。遺構・遺物は確認できなかった。
14 2/9 ・10	東倉治遺跡 2003-3次調査	交野市東倉治3丁目 2113-1	調査地に1.0×1.0mのトレーニチを4箇所に設定し、地表下0.7～1mまで掘削する。砂層が堆積するのみで、遺構・遺物は確認できなかった。
15 2/12	森遺跡 2003-5次調査	交野市私市2丁目 1120他	調査地に5箇所のトレーニチを設定し、調査を実施する。第2トレーニチのみ約2mほど重機にて掘削を行う。その他は地表下1mまで掘削を行う。地表下60cmほどで地山面を検出する。遺構・遺物は確認できなかった。
16 2/16	星の森遺跡 2003-1次調査	交野市星田7丁目 84	調査地の西側に2.0×0.6mのトレーニチを2箇所に設定し、地表下50cmまで重機にて掘削後、それぞれ60、70cmまで人力にて掘削を行う。遺構・遺物は確認できなかった。
17 3/9	交野郡衙跡 2003-5次調査	交野市都津1丁目 229、232-1	調査地に17.4m×0.8mのトレーニチ1箇所と、2.0×0.8mのトレーニチ3箇所を設定し、地表下最大1mまで重機と人力にて掘削を行う。遺構・遺物は確認できなかった。

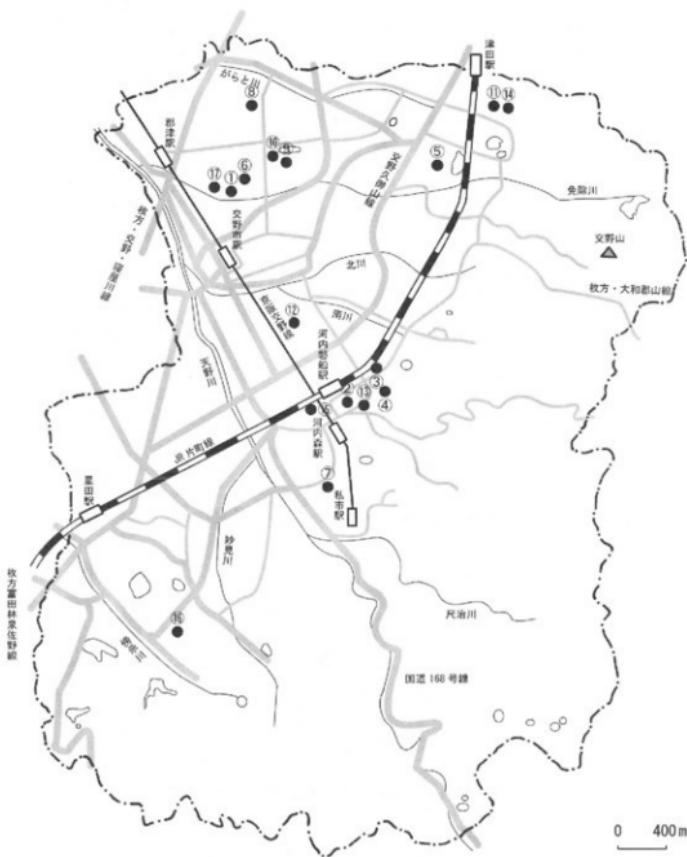


図 1 平成 15 年度調査地位置図



図2 交野郡衙跡・廢長宝寺調査地位置図（1/7,500）



図3 私部南遺跡調査地位置図（1/7,500）



図4 馬場遺跡調査地位置図（1/7,500）



図5 森遺跡調査地（森地区側）位置図（1/7,500）



図6 森遺跡調査地（私市地区側）位置図（1/7,500）

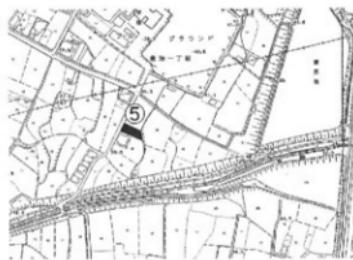


図7 倉治遺跡調査地位置図（1/7,500）

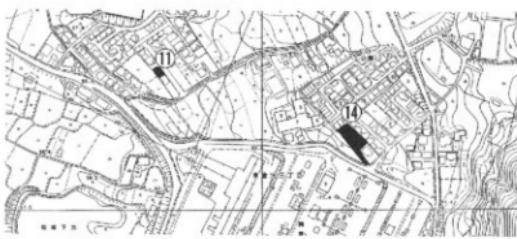


図8 東倉治遺跡調査地位置図 (1/7,500)



図9 星の森遺跡調査地位置図 (1/7,500)

第2章 主要発掘調査地に係る報告

①森遺跡 2003-1次調査（交野市森南1丁目287-6）

ア、遺構について(図10・11)

9. 3×1.2mのトレンチを調査地の南側に設定し、重機にて掘削後、人力にて包含層を掘り下げ、遺構検出作業を行う。

基本層序は5層に分かれ、上層より盛上である黒色粘土、次に旧耕作土である黄褐色細砂、明褐色細砂、中世の耕作層であるにぶい黄橙色細砂、古墳時代の遺物包含層である黒褐色粘土に分かれる。西側に向かうほどから低くなっている。西側は古墳時代の遺構を多数確認できたが、東側は中世の耕地化によって削平を受けている。

遺構としては、調査トレンチの西側では、南から北に向けて流れる溝1、東から西に向かって流れる溝2が確認され、その東側において建物に伴うと思われる柱跡を確認している。溝1は2つの溝が合流しており、幅約1m、深さ約20cmを測る。溝2は東と西から流れてきた溝が合流し、そこから北側に向けて流れている。幅は30～40cm、深さ15cm程度である。溝1中からは多数の古墳時代中期から後期にかけての須恵器や土師器のほか、多数の鍛冶関連遺物が出土している。

調査区の中央部では鍛冶炉2基と土坑1基を確認した。鍛冶炉はその切り合いで組みて鍛冶炉2の方が新しく作られている。鍛冶炉の内側は硬く焼きしまっていた(図11の■)。

鍛冶炉2は直径約20cm、深さ5cm、鍛冶炉3は直径約17cm、深さ3cmと浅い窪みである。

また、この鍛冶炉の周辺にはこの炉壁が散らばっていた(図11の■)。土坑はその1/3程度が調査トレンチ外に延びていた。直径約60cm、深さ約30cmを測る。

東側では中世の耕作痕と古墳時代の鍛冶炉1基を検出した。西側の炉と同じく内側は硬く焼き縮まっていた。直径20cm、深さ7cmを測る。

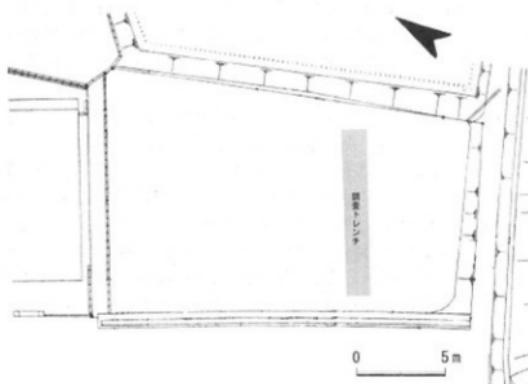


図10 森遺跡2003-1次調査トレンチ位置図

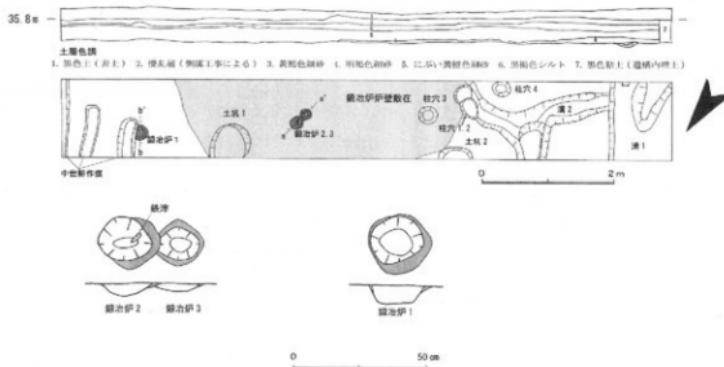


図11 森遺跡2003-1次調査平・断面図

イ. 遺物について(図12)

遺物としては、特に溝1より須恵器・土師器のほか、鍛冶関連遺物が多数出土した。以下、主要な遺物について報告する。

a. 土器について

1は土師器・甕で布留式に属するものである。復元口径 11.2 cm。残存高 5.4 cmを測る。口縁部は上外方にのび、端部は内側に肥厚した平坦面を有する。色調は橙色で、焼成は良好である。溝1下層より出土。2は須恵器出現以降の時期によく見かけられる小壺である。復元口径 10.9 cm、残存高 7.0 cmを測る。口頸部は上外方にのび端部を丸くおさめる。内外面とも摩耗が激しく調整は不明である。色調は淡褐色で、焼成は良好である。溝1下層より出土。3は土師器・甕である。復元口径 28.4 cm、残存高 3.7 cmを測る。口頸部はゆるやかに上外方にのびる。外面には横方向への回転ナデを施す。色調はにぶい黄褐色、焼成は良好である。柱穴2より出土。4は須恵器・甕である。口縁部は上外方にのび凸帶を有する。色調は明青灰色で、焼成は良好である。溝2より出土。5は須恵器・蓋坏(环)である。復元口径 9.0 cm、残存高 2.4 cmを測る。立ち上がりは内傾し、端部は丸い。受け部は水平にのびる。マキアゲ・ミズビキ形成。色調は灰白色で、焼成は良好である。柱穴2より出土。6は須恵器・罐で復元口径 12.0 cm、残存高 5.1 cmを測る。体部はやや肩の張った、扁球形の形状であったと思われる。

b. 錫冶関連遺物について

7は羽口である。長径6.4 cm、先端部外径6.7 cm、孔径2.5 cmを測る。後端部は欠損する。先端部の溶解は弱く白色ガラス質化する程度である。先端部の溶解は上下2方向に認められた。色調は先端部が灰オリーブ色、体部は橙色である。焼成は良好。溝2より出土。8は鉄滓である。長さ10.0 cm、幅8.7 cm、厚さ4.0 cm、重量319.3 gを測る。質はやや粗で、上面には木炭痕が見られる。下面片側には炉床土の付着が認められる。磁着度3。色調は明赤褐色である。9は鉄滓である。長さ8.2 cm、幅6.4 cm、厚さ1.9 cm、重量52.2 gを測る。質はやや粗である。2 mm大の砂粒を含む。下面には炉床上が付着し、5 mm前後の木炭痕も認められる。磁着度5。色調はにぶい赤褐色。10は鉄滓である。長さ7.2 cm、幅6.5 cm、厚さ3.6 cm、重量66.5 gを測る。上面には羽口片が付着している。1 mm大の砂粒を含み質はやや粗である。下面是炉床上が付着する。磁着度は3。色調はオリーブ灰色。11は鉄滓である。長さ6.8 cm、幅5.2 cm、厚さ2.9 cm、重量39.2 gを測る。上面には1×1.5~2 cm大のガラス質滓が2箇所に付着。下面是炉床上の付着が認められ、多数の木炭痕が認められる。磁着度5。色調は明赤褐色。12は長さ5.6 cm、幅4.8 cm、厚さ1.5 cm、重量29.2 gを測る。質は緻密である。上面には幅7 mmの木炭痕が認められる。

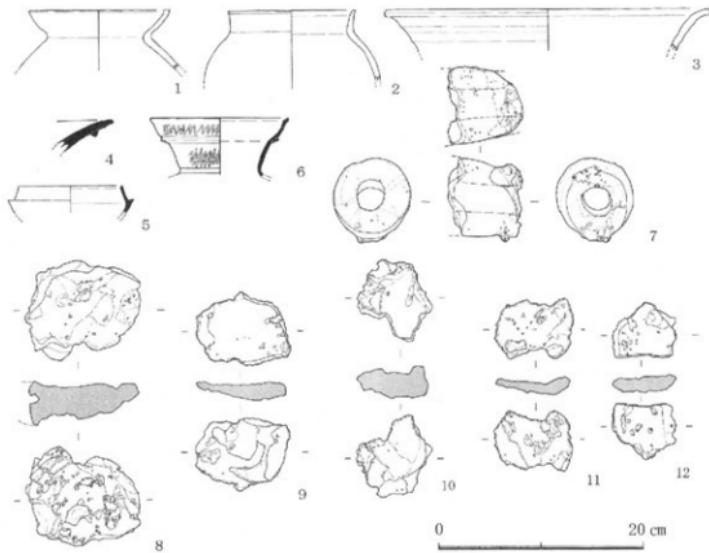


図12 森遺跡2003-1次調査出土遺物実測図

②廃長宝寺 2003-1 次調査(交野市郡津1丁目 81-1)

ア. 遺構について(図 13・14)

調査地の南側に $9.6 \times 0.8\text{ m}$ 、 $3.5 \times 0.8\text{ m}$ のトレーニチを 2 箇所、北側に $1.0 \times 0.7\text{ m}$ と $1.0 \times 1.0\text{ m}$ のトレーニチ 3 箇所のあわせて 6 箇所のトレーニチを設定した。南側は重機で掘削後、人力にて調査を行った。北側は重機が入らないため、人力のみで調査を進めた。

第 2 トレーニチにて土坑(瓦だまり)と思われる遺構を検出した。古代～近世の瓦片や陶磁器がその上面から出土した。建物の基礎が遺構を破壊しないことを確認したため、調査は遺構検出段階で止めている。

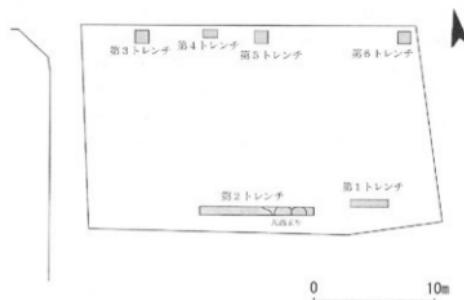
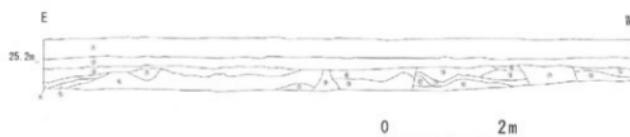


図13 廃長宝寺2003-1次調査平面図



①表土	⑪7.5YR6/8 樟 粗砂
②10YR4/1 褐灰色 粘土（耕作土）	⑫2.5YR6/4 にぶい黄色 粗砂
③10YR6/6 明黄褐色 粘土	⑬2.5YR6/6 明黄褐色 細砂
④10YR5/4 黄褐色 粘土	⑭2.5YR7/4 浅黄色 粗砂
⑤10YR5/4 にぶい黄褐色 シルト	⑮10YR5/8 黄褐色 細砂
⑥10YR7/8 黄橙色 粘土（粗砂を若干含む）	⑯10YR6/2 灰黄褐色 粗砂
⑦10YR6/8 明黄褐色 粘土	⑰7.5YR7/8 黄橙色 粘土（粗砂を若干含む）
⑧10YR5/4 にぶい黄褐色 シルト	
⑨10YR5/2 灰黄褐色 シルト	
⑩10YR8/8 黄橙色 粘土	

図14 廃長宝寺2003-1次調査断面図

イ、出土遺物について(図15)

出土遺物は第2トレレンチのみで出土した。第2トレレンチで検出した土坑(瓦だまり)の上面では、古代から中世のものと思われる平瓦片5点、近世のものと思われる平瓦片と陶磁器が数点出土している。

1の平瓦は、凹面にやや細かめの布目痕がみられ、離れ砂の痕跡が認められるが、凸面は摩滅し、調整が不明瞭である。胎土は粗く、1～3mm程度の微砂粒を含む。焼成は軟質で、凹面および断面の色調は灰白色を、凸面および側面の一部が青灰色を呈する。2の平瓦は、凹面に粗い布目痕、側縁に幅1cm程度の面取りがみられる。胎土はやや密であるが、2mm程度の微砂粒を含む。焼成はやや軟質で全体に赤橙色を呈する。3の平瓦は、凹面にやや細かめの布目痕がみられるが、凸面は摩滅により調整が不明である。胎土は非常に緻密である。焼成はやや軟質で、全体ににぶい赤橙色を呈する。4の平瓦は、凹面に布目痕を、凸面に繩目痕を残す。胎土はやや粗く、焼成はやや軟質で、色調は全体に灰色を呈する。5の平瓦は、凹面は欠損しているものの、凸面に繩目痕が認められる。胎土はやや粗く、焼成はやや軟質で、色調は全体に灰白色を呈する。

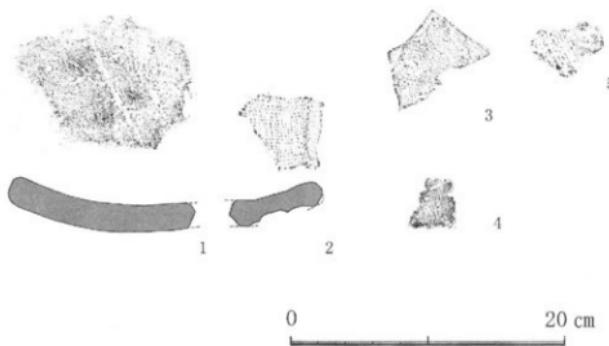


図15 廃長宝寺2003-1次調査出土遺物実測図

図 版



写真1 森遺跡 2003-1次調査重機掘削後の状況



写真2 森遺跡 2003-1次調査遺構検出状況



写真3 森遺跡 2003-1次調査遺構完掘状況

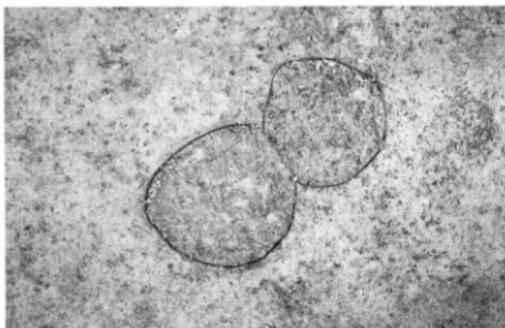


写真4 森遺跡 2003-1次調査鍛冶炉1・2検出状況



写真5 森遺跡 2003-1次調査鍛冶炉1・2断面

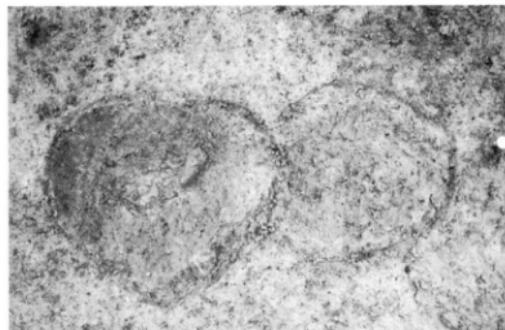


写真6 森遺跡 2003-1次調査鍛冶炉1・2完掘状況

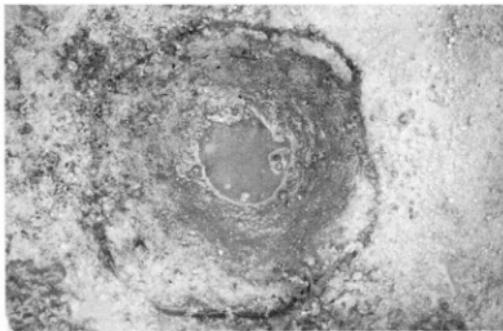


写真7 森遺跡 2003-1次調査鍛冶炉3完掘状況



写真8 森遺跡 2003-1次調査溝1完掘状況

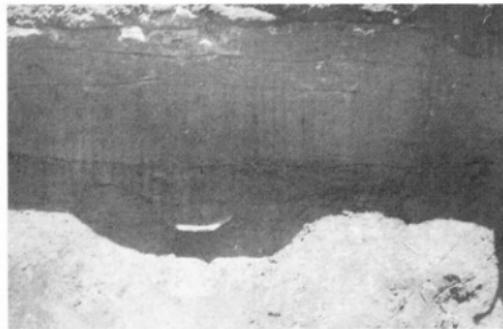


写真9 森遺跡 2003-1次調査土層断面
(土器検出箇所は溝1)



写真 10 交野郡衙跡 2003-1 次調査第 2 トレンチ



写真 11 交野郡衙跡 2003-1 次調査第 6 トレンチ



写真 12 交野郡衙跡 2003-1 次調査第 4 トレンチ



写真 13 森遺跡 2003-2 次調査機械掘削状況



写真 14 森遺跡 2003-2 次調査完掘状況北側より



写真 15 森遺跡 2003-2 次調査完掘状況南側より



写真 16 森遺跡 2003-3 次調査第 1 トレンチ



写真 17 森遺跡 2003-3 次調査第 1 トレンチ



写真 18 森遺跡 2003-3 次調査第 3 トレンチ



写真 19 倉治遺跡 2003-1 次調査機械掘削状況



写真 20 倉治遺跡 2003-1 次調査完掘状況



写真 21 倉治遺跡 2003-1 次調査完掘状況



写真 22 廃長宝寺 2003-1 次調査第 1 トレンチ



写真 23 廃長宝寺 2003-1 次調査第 2 トレンチ



写真 24 廃長宝寺 2003-1 次調査第 2 トレンチ
(遺構検出状況)



写真 25 廃長宝寺 2003-1 次調査第 3 トレンチ



写真 26 廃長宝寺 2003-1 次調査第 6 トレンチ



写真 27 廃長宝寺 2003-1 次調査第 4 トレンチ



写真 28 馬場遺跡 2003-1 次調査風景



写真 29 馬場遺跡 2003-1 次調査完掘状況西側より



写真 30 馬場遺跡 2003-1 次調査完掘状況東側より



写真 31 交野郡衙跡 2003-2 次調査西側より



写真 32 交野郡衙跡 2003-2 次調査東側より

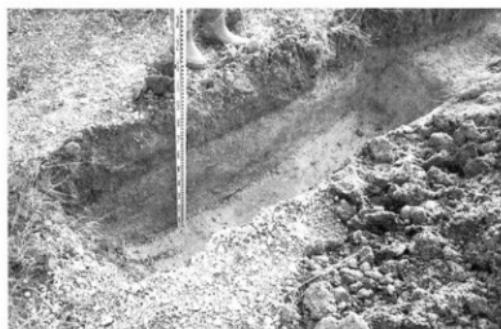


写真 33 交野郡衙跡 2003-2 次調査土層断面



写真 34 交野郡衙跡 2003-3 次調査南側より



写真 35 交野郡衙跡 2003-3 次調査南側より

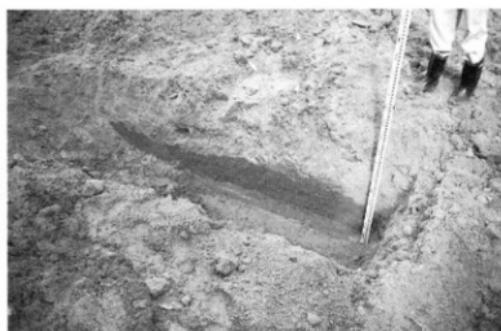


写真 36 交野郡衙跡 2003-4 次調査南側より



写真 37 東倉治遺跡 2003-2 次調査トレンチ



写真 38 私部南遺跡 2003-1 次調査風景



写真 39 馬場遺跡 2003-1 次調査完掘状況東側より



写真 40 森遺跡 2003-4 次調査試掘 トレンチ



写真 41 東倉治遺跡 2003-3 次調査第 1 トレンチ



写真 42 東倉治遺跡 2003-3 次調査第 2 トレンチ



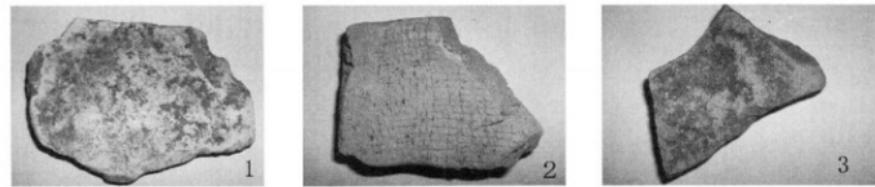
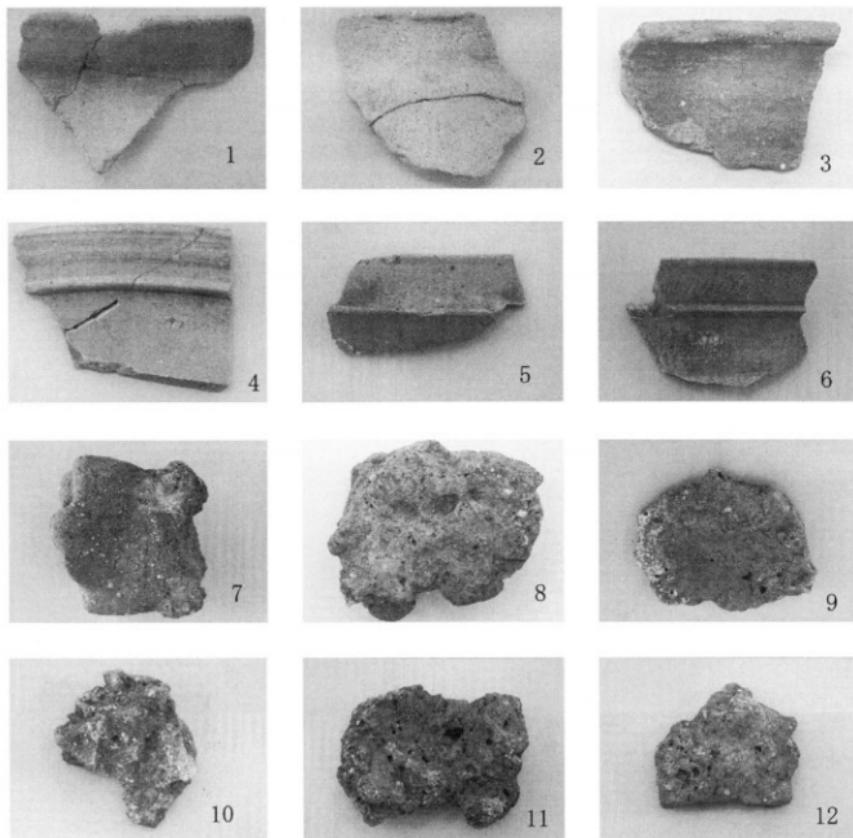
写真 43 森遺跡 2003-5 次調査第 1 トレンチ



写真 44 森遺跡 2003-5 次調査第 3 トレンチ



写真 45 星の森遺跡 2003-1 次調査第 2 トレンチ



報 告 書 抄 錄 (1)

ふりがな	へいせい 15 ねんどかたのしまいぞうぶんかざいはっくつちょうさがいよう							
書名	平成 15 年度交野市埋蔵文化財調査概要							
副書名								
卷次								
シリーズ名	交野市埋蔵文化財調査報告							
シリーズ番号	2003-I							
編著者名	奥野和夫・真鍋成史							
編集機関	交野市教育委員会							
所在地	〒576-0052 大阪府交野市私部1丁目1番1号 (072) 892-0121							
発行年月日	2004年3月30日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 °' "	東経 °' "	調査期間	調査 面積 (m ²)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
かたのぐんがあと 交野郡衙跡	かたのし 交野市	27230		34° 46° 30°	135° 41° 25°			
2003-1 次調査	こうづ 郡津1丁目 241番地他					2003.5.9	19.5	宅地造成
2003-2 次調査	こうづ 郡津2丁目 1771-4番地					2003.11.6 ~ 7	17.6	個人住宅
2003-3 次調査	いくの 幾野2丁目 20-15番地					2003.11.12	1.0	個人住宅
2003-4 次調査	いくの 幾野2丁目 2011-11番地他					2003.11.12	3.0	個人住宅
2003-5 次調査	郡津1丁目 229、232-1					2004.3.9	18.7	共同住宅
はいちょうほうじ 庵長宝寺	かたのし 交野市	27230		34° 46° 30°	135° 41° 25°			
2003-1 次調査	こうづ 郡津1丁目 81-1番地					2003.9.1 ~ 30	14.5	共同住宅
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
交野郡衙跡 (庵長宝寺)	散布地 集落跡 官衙跡	古代～近世	土坑	陶磁器・土師器 ・瓦	-			

報 告 書 抄 錄 (2)

ふりがな 書名	へいせい 15 ねんどかたのしまいぞうぶんかざいはっくつちょうさがいよう 平成 15 年度交野市埋蔵文化財調査概要						
副書名							
卷次							
シリーズ名	交野市埋蔵文化財調査報告						
シリーズ番号	2003-I						
編著者名	奥野和夫・真鍋成史						
編集機関	交野市教育委員会						
所在地	〒576-0052 大阪府交野市私部1丁目1番1号 (072) 892-0121						
発行年月日	2004年3月30日						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	北緯 °'\"	東経 °'\"	調査期間	調査面積 (m ²)	調査原因
きさべみなみ 私部南遺跡	かたのし 交野市	27230	34° 46' 43"	135° 41' 04"			
2003-1次	きさべみなみ 私部南4丁目 513-7番地				2003.11.26 ~ 27	1.0	個人住宅
もり 森遺跡	かたのし 交野市	27230	34° 46' 30"	135° 41' 25"			
2003-1次調査	もりみなみ 森南1丁目 287-6番地				2003.5.28 ~ 30	11.1	個人住宅
2003-2次調査	もりみなみ 森南3丁目 75-3番地				2003.6.9	12.0	個人住宅
2003-3次調査	もりみなみ 森南2丁目 97番地				2003.6.25 ~ 26	3.0	個人住宅
2003-4次調査	もりみなみ 森南2丁目 453番地の一部				2004.1.26	3.0	個人住宅
2003-5次調査	ささいち 私市2丁目 1120番地他				2004.2.12	10.0	分譲住宅
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項		
私部南遺跡	散在地	一	一	一	一		
森	集落跡	古墳・中世	溝・鍛冶炉・柱穴・ 土坑	須恵器・土師器・ 羽口・鉄滓・瓦	鍛冶炉を3基確認		

報 告 書 抄 錄 (3)

ふりがな 書名	へいせい 15ねんどかたのしまいぞうぶんかざいはくつちょうさがいよう 平成 15年度交野市埋蔵文化財調査概要						
副書名							
巻次							
シリーズ名	交野市埋蔵文化財調査報告						
シリーズ番号	2003-I						
編著者名	奥野和夫・真鍋成史						
編集機関	交野市教育委員会						
所在地	〒576-0052 大阪府交野市私部1丁目1番1号 (072) 892-0121						
発行年月日	2004年3月30日						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	北緯 度分秒	東經 度分秒	調査期間	調査面積 (m ²)	調査原因
ばば 馬場遺跡	かたのし 交野市	27230	34° 45' 59"	135° 41' 10"			
2003-1次	きさいち 私市6丁目 420、428番地				2003.9.11	6.5	個人住宅
くらじ 倉治遺跡	かたのし 交野市	27230	34° 47' 30"	135° 41' 45"			
2003-1次	くもじ 倉治1丁目 518-3番地				2003.7.2	2.5	個人住宅
ひがしくらじ 東倉治遺跡跡	かたのし 交野市	27230	34° 47' 39"	135° 41' 21"			
2003-2次	ひがしくらじ 東倉治4丁目 2235-6番地				2003.11.12 ~ 13	2.2	個人住宅
2003-3次	ひがしくらじ 東倉治3丁目 2113-1番地				2004.2.9 ~ 10	4.0	個人住宅
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項		
馬場遺跡	散布地	古墳	—	須恵器・土師器	—		
倉治遺跡	集落跡	—	—	—	—		
東倉治遺跡	散布地	—	—	—	—		

報 告 書 抄 錄 (4)

ふりがな 書名	へいせい 15 ねん どかたのしまいぞうぶんかざいはくつちょうさがいよう 平成 15 年度交野市埋蔵文化財調査概要						
副書名							
卷次							
シリーズ名	交野市埋蔵文化財調査報告						
シリーズ番号	2003-I						
編著者名	奥野和夫・真鍋成史						
編集機関	交野市教育委員会						
所在地	〒576-0052 大阪府交野市私部1丁目1番1号 (072) 892-0121						
発行年月日	2004年3月30日						
ふりがな 所取遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村 遺跡番号	北緯 °' "	東經 °' "	調査期間	調査面積 (m ²)	調査原因
ほしのもり 星の森遺跡	かのじ 交野市 ほしだ 星田7丁目 84番地	27230	34° 45' 24"	135° 40' 17"	2004.2.16	2.4	個人住宅
所取遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項		
星の森遺跡	散布地	—	—	—	—		

平成 15 年度 交野市埋蔵文化財発掘調査概要

発行日 2004年3月30日

編集・発行 交野市教育委員会
大阪府交野市私部1丁目1番1号

印刷所 株式会社 京阪工技社

